

27年産 新潟県産JA十日町「魚沼コシヒカリ」

JA十日町の位置する十日町市は、国内でも有数の豪雪地であり、毎年の積雪は2mを超えます。この雪のために豊かな水資源に恵まれ、肥沃な耕地と特有の気象条件とが相まって魚沼米産地として高い評価を獲得しています。山間部の自然の大地に点在する棚田は、カメラマンの絶好のロケーションとして年々観光客が増加しています。JA十日町は、米に加え、えのき・カサブランカ(ユリ)などを生産。安心・安全な農産物の生産に努めています。

圃場写真

場所: JA十日町管内 銘柄: 魚沼コシヒカリ

撮影月日 7月2日



中干し(溝切り作業)



夕暮れ指導会(農協職員と農家さん)

生育概況 6月30日現在

■コシヒカリ

田植え以降、好天に恵まれ稲の生育は順調に進んでいます。

JA十日町では6月中旬頃から中干し作業を行います。中干しは田植え後30日を目安に、水田の水を抜きます。根の伸長を促進し健全な稲を生育します。また、酸素を十分に与えることが出来るため登熟向上につながります。

今年も品質向上を目指し、生産者にJA職員が稲作指導をしています、この指導会は夕方に行うことから「夕暮れ指導会」という名前がつけられています。